

関連事例

施設名称/所在地	せんだいメディアテーク / 宮城県仙台市青葉区	Idea Store Whitechapel / イギリス ロンドン タワー・ハムレッツ区	八戸ポータルミュージアム / 青森県八戸市
開館年	2001年1月	2005年9月	2011年2月
建物構造	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造		鉄筋コンクリート造
延床面積/敷地面積 (㎡)	21,682.15 / 3,948.72	? / 3,400	6,480 / 3,387
設置目的・理念等	<p>美術や映像文化の活動拠点であると同時に、すべての人々がさまざまなメディアを通じて自由に情報のやりとりを行い、使いこなせるよう手助けを行う。</p> <p>○最先端の知と文化を提供(サービス)…利用者の需要にフレキシブルに対応</p> <p>○端末(ターミナル)ではなく節点(ノード)へ…ネットワークの利点を最大限に活用</p> <p>○あらゆる障壁(バリア)からの自由…健常者と障害者、利用者と運営者、言語や文化など</p>	<p>ただの図書館、学びの場ではなく、大人のための講座やキャリアサポート、ミーティングスペース、カフェ、アート、レジャー等を一箇所に集約させ、さまざまなアイデアを住民に提供する。</p>	<p>・地域の資源を大事に想いながら、新しい魅力を生み出していく</p> <p>・地域の資源を大事にする、市民と協働する、まちなかに回遊する</p>
開館時間	<p>・せんだいメディアテーク 9時～22時</p> <p>・仙台市民図書館・映像音響ライブラリー 10時～20時 (土曜・日曜・休日は18時まで)</p>	<p>月曜日～木曜日 9時～21時、金曜日 9時～18時</p> <p>土曜日 9時～17時、日曜日 11時～17時</p>	9時～21時
休館日	<p>・せんだいメディアテーク 保守点検日(1月～11月の第4木曜日)、12月29日～1月3日</p> <p>・仙台市民図書館・映像音響ライブラリー 月曜日(休日を除く)、休日の翌日、保守点検日(同上。休日の場合その翌日)、12月28日～1月4日、特別整理期間</p>	12月25日、12月26日、1月1日	<p>・毎月第2火曜日(休日の場合その翌日)</p> <p>・12月31日、1月1日</p> <p>※こどもはっちは12月29日～1月1日</p>
事業概要	<p>・ギャラリーやシアターなど、表現の空間の提供</p> <p>・スタジオやワークショップなど、活動の空間の提供</p> <p>・最新の知識や情報の提供</p> <p>・だれもが情報を収集し、蓄積し、編集し、発信のできる環境の提供</p> <p>1階:プラザ 2階:ライブラリー 3・4階:仙台市民図書館 5・6階:ギャラリー 7階:スタジオ</p>	<p>・たくさん本、CD、DVD</p> <p>・あらゆる種類の新聞、雑誌</p> <p>・子ども図書館</p> <p>・カフェ</p> <p>・フリーインターネット</p> <p>・講座の実施</p>	<p>・会場づくり…誰でも気軽に立ち寄れる場、ひとが集いコミュニケーションが生まれる場、地域の文化に触れられる場作り</p> <p>・貸館事業…シアターやギャラリー、多目的スペースなど様々なスペースを設け、まちを元気にする活動をサポート</p> <p>・自主事業…地域の資源を活かした事業のプロデュースにより新しい価値を創造するため、4つの柱(中心市街地賑わい創出事業、文化芸術振興事業、ものづくり振興事業、観光振興・フィールドミュージアム推進事業)に基づいた事業を展開</p> <p>1階:はっち広場 2・3階:展示スペース 4階:ものづくりスタジオ&こどもはっち 5階:共同スタジオ</p>
管理者	指定管理者	ロンドン タワー・ハムレッツ区	八戸市
所管	仙台市(教育委員会生涯学習課)	ロンドン タワー・ハムレッツ区	八戸市
交通アクセス	<p>・仙台駅から徒歩20分</p> <p>・勾当台公園駅(仙台駅から地下鉄で3分)から徒歩6分</p> <p>・仙台市営バス メディアテーク前(仙台駅から10分)下車すぐ</p>	<p>・地下鉄ホワイトチャペル駅から徒歩2分</p>	<p>・〈バス〉八戸中心街ターミナル(八戸駅東口から約25分)下車すぐ</p> <p>・本八戸駅(八戸駅からJR八戸線)から徒歩11分</p>
駐車場	<p>・利用時間 9:00～22:00</p> <p>・利用料金 ~1時間 200円 ~2時間 400円 2時間以降 30分につき150円</p> <p>・駐車可能台数 64台</p>	無し	無し
その他	1989年県芸術協会が大型ギャラリーを中心とした美術館建設の陳情書を提出し、1992年に新市民ギャラリーを市民図書館と併設して建設する方針が決定。メディアテーク・プロジェクト検討委員会や市民との懇談会等を経て開館。	区内に5つあるIdea Storeの中で最大規模。利用者が少なかった図書館を改革するため調査を行い、開館時間が長い、行きやすい場所にある等の人々のニーズを満たすとともに、図書館への幅広い参加と生涯学習というコンセプトを基にして、2002年にBowliにIdea Storeを作ったのが始まり。	八戸の見どころや魅力をわかりやすく紹介し、まちなかや観光地に誘う玄関口として展示を実施。市民にとって八戸の魅力を再認識し誇りに思う場、観光客にとっては八戸にきたら必ず寄ってみたい場を目指している。
写真	 	 	 